

塩水噴霧試験機・キヤス試験機

*佐藤 秀俊

更にメンテナンス性の向上、操作性の向上、省スペースを図りました。



STP-90V-2型
CAP-90V-2型

塩水噴霧試験機・キヤス試験機は、金属及び表面処理の耐食性を評価する、最も基本的な試験機です。設置場所環境による噴霧液のpH変動を抑制した設計構造です(PAT.)。ISO推奨の噴霧塔方式を採用。噴霧分布の均一性に優れています。

この度、メンテナンス性の向上、操作性の向上、省スペースを図り、モデルチェンジしましたので概要をご紹介します。

【特長】

1.国際規格ISOに準拠した、正確性の追求

塩水噴霧試験機は、均一な試験結果と繰り返し再現性が最も重要です。

新ISO 9227規格が決定した腐食照合試験片を用いて、腐食減量を厳重に測定し、試験機の性能を確認しています。

中性塩水噴霧試験(48h)



試験前



試験後



試験後
(腐食生成物除去後)

2.噴霧均一性を追求、ISO噴霧塔方式

試験槽内全域の均一な試験結果のために、噴霧分布の均一性を実現したISO推奨の噴霧塔方式を採用。

噴霧粒子の均一性も優れています。



噴霧塔

3.高精度試験を支える、最良の設計構造

- (1) 試験結果の繰り返し再現性は、噴霧液のpHに左右される場合があります。溶液補給タンクに空気遮断ボードを設け、溶液と空気を遮断。大気中の酸性物質の溶け込みを防ぎ、pHの変動を抑止しました (PAT.)。溶液作製が容易な専用タンク (空気遮断ボード付) をオプションで用意しています。
- (2) 試験槽上蓋は噴霧が外部に漏れないTM式ウォーターシール方式を採用。
- (3) 試料上に水滴が落ちない最適角度の屋根形傾斜構造で、ガスダンパにより開閉が容易です。
- (4) 本体は硬質塩化ビニル製の一体型で、装置の耐食性向上と軽量化を図っています。



4.メンテナンス性・操作性を向上

- (1) 湿度発生機は、清掃がしやすいように、本体前面に引き出せるスライド式にしました。



*詳細は、仕様書・図面をご確認いただけますようお願いいたします。

- (2) 本体前面に空気飽和タンクの水位レベル計を配置、すぐに水位が確認できます。
- (3) 空気飽和タンク水の排水も本体前面にコックがあり、容易です。
- (4) 本体前面に噴霧圧力計と噴霧圧力調整器を配置、速やかに圧力調整できます。



5.更なる省スペース化を実現

空気飽和タンクの小型化により、本体制御盤背面にコンプレッサの設置スペースを確保、従来よりも省スペースに設置できます。



*日高・川越工場 塩水・複合課課長